



作業現場での
安心と信頼を
約束!

建築現場用

安全ネット

高所作業のともなう作業現場では事故を未然に防止し、安全に作業できる環境を整えることにより作業効率の向上を図ることができます。

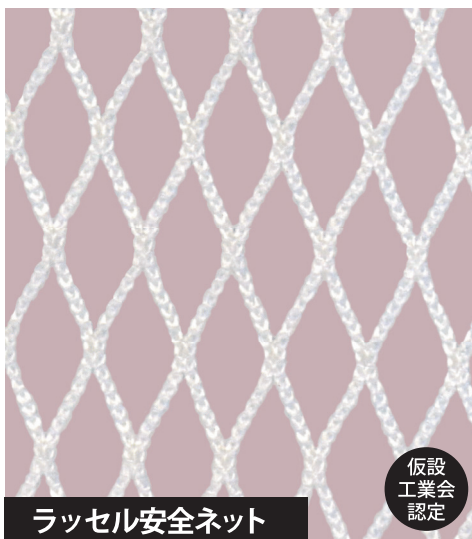
●蛙又結節網

●ラッセル網



3.2φ・4.6φ安全ネット

- 網目が大きく降雪時に雪が溜まらず、強風による煽りにもネットがバタつかないため寒冷地や風の強い作業現場に最適です。
- 仮設工業会認定製品ですので、安心してご利用いただけます。



ラッセル安全ネット

- ネットの目が細かく、人体だけでなく、工具類の落下防止にも効果的です。
- 仮設工業会認定製品ですので、安心してご利用いただけます。



ラッセル安全ネット(防災)

- ネットの目が細かく、人体だけでなく、工具類の落下防止にも効果的です。
- 仮設工業会認定製品ですので、安心してご利用いただけます。
- 防災性能を持たせております

さまざまな作業現場で活躍しています。



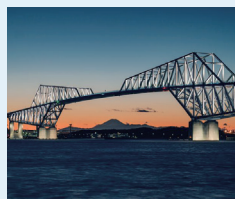
高層ビル



ダム



造船



橋梁



高速道路



一般建築

規格・仕様

1枚からのサイズオーダーで受注生産を承っております。

品名	目合い	材質	色	結節方法	網地の太さ	網糸強度(新品) (約)	縁吊ロープ の太さ	縁吊ロープ の強度	備考
3.2φ安全ネット	5cm	ポリエステル	ホワイト	ラッセル網	280T/156本 (線径 3.2φ)	1130N(115kgf)以上	ポリエステル9φ	1471N (1,500kgf) 以上	仮設工業会認定品
	10cm			蛙又結節網	280T/162本 (線径 3.2φ)	1177N(120kgf)以上			—
4.6φ安全ネット	10cm	ポリエステル	ホワイト	ラッセル網	280T/258本 (線径 4.6φ)	2060N(210kgf)以上	ポリエステル9φ		仮設工業会認定品
ラッセル安全ネット	1.5cm	ポリエステル	ホワイト	ラッセル網	280T(250D)/46本	392N(40kgf)以上	ポリエステル9φ		仮設工業会認定品
ラッセル安全ネット (防災)	1.5cm	ポリエステル	ブルー	ラッセル網	280T(250D)/46本	392N(40kgf)以上	ポリエステル9φ		仮設工業会認定品

※記載強度は測定値であり保証値ではありません。

高所での作業時には高性能資材で安心安全な環境を

安全ネットは仮設工業会での落下試験に合格した認定品を使用することをおすすめします。



クダク 株式会社

1 高い安全性を担保

強力かつ伸度特性にすぐれたネットと高い引っ張り強さを保持した高品質周囲ロープを使用。万が一の場合にも安心してご使用いただけます。

3 メーカー一貫生産

撚り糸、編網、品質検査、仕立てまで一貫生産を行っているため、経済性に富み、かつ一貫したクオリティを保持した商品となっています。

2 高い耐候性

紫外線による劣化、風雨に対して強い抵抗力があるポリエステル糸を使用しているため、工期が長期にわたる場合でも優れた性能を維持する事が可能です。

4 品質管理

(一社)仮設工業会の規定に基づき、定期的な落錘試験等の確認試験を行い、生産時にはロット毎に網地の引っ張り強さ試験を行い、品質の維持を行っています。

●仮設工業会認定基準（抜粋）

安全ネットの構造等に関する安全基準と解説

第1章 構造等基準

安全ネットの網糸の新品時における引張強度は、表3の値以上とする。

表3 新品時における引張強度

網目の大きさ	無結節網地	ラッセル地	かえるまた結節網地
10cm 目合	2350N (240kgf)	2060N (210kgf)	1080N (110kgf)
5cm 目合	-	1130N (115kgf)	1961N (110kgf)
1.5cm 目合	-	392N (40kgf)	-

(注) 網目の大きさが5cmをこえ10cm未満のもの、3cmをこえ5cm未満のもの及び1.5cmをこえ3cm未満のものにあつては、それぞれの値により求めた直線補間値以上とする。

●厚生労働省の技術指針（抜粋）

墜落による危険を防止するためのネットの構造等の安全基準に関する技術上の指針

昭 51.8.6 技術上の指針公示第8号

3-2 網糸の強度

(1) 網糸は、試験用糸から切り取った試験片の両端を引張試験機のチャックでつかむ方法又はこれに類似した方法で等速引張試験を行った場合において、その引張強さが、次の表の左欄に掲げる網目の種類に応じ、それぞれ同表の右欄に定める値以上であること。

網目の種類	値
10cm 網目	1177N (120kgf)
5cm 網目	490N (50kgf)

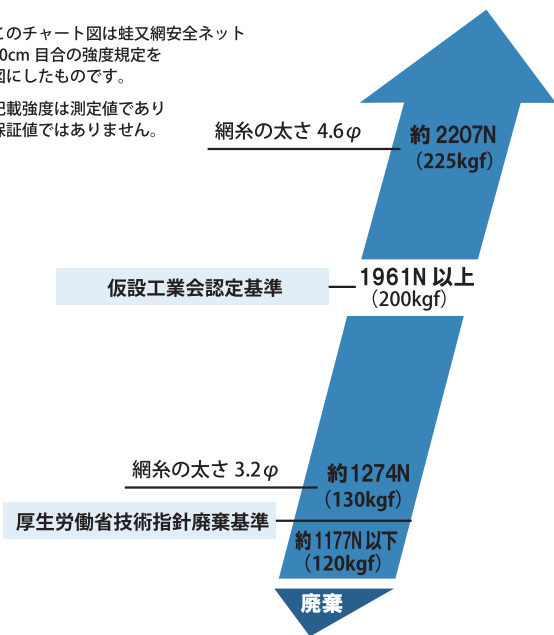
備考: 10cm 網目及び5cm 網目以外の網目については、直線補間値とする。

(2) (1)の場合において、試験片の有効長さは20cmを基準とし、試験片の中央に網糸のよりかどけない状態でループ結節を設け、試験片の数が2以上であるときは算術平均値でその網糸の引張強さを表すものとする。

※このチャート図は蛙又網安全ネット

10cm 目合の強度規定を
図にしたものです。

※記載強度は測定値であり
保証値ではありません。



支点の吊りロープ及び縁ロープについて

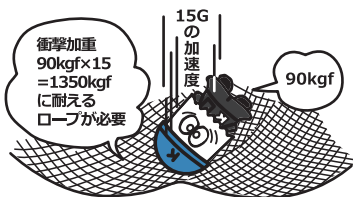
ネットに人体 (90kg) が落下したとき、15Gの加速度に耐えるものとすれば、

$$\text{衝撃加重 } 90\text{kgf} \times 15 = 1350\text{kgf}$$

に耐えるロープが必要です。

ロープ径は...

●ポリエステルの場合: φ9mm
が適合です。



支持点数について

8点支持にした時より、4点支持の方が衝撃はやわげられます。使用状況によっては、4点支持ではネットの周辺にすぎ間ができることもあるので、現場に応じて注意が必要です。



現場に応じて注意が必要

許容落下高について

安全ネットの許容落下高 H は次式により求められます。

単体ネット..... $H \leq 0.25 \times (L + 2A)$

複合ネット..... $H \leq 0.20 \times (L + 2A)$

L: 単体および複合ネットの辺長

または短辺長 (m) (図2参照)

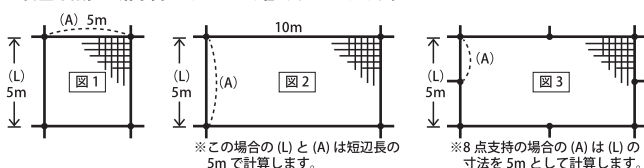
A: 安全ネットの支持間隔 (m)

ただし、 $A \leq L$ の範囲では、 $A=L$ とする。(図3参照)

計算例 単体ネット 5×5m / 4点支持の場合の許容落下高は (図1参照)

$$H \leq 0.25 \times (5\text{m} + 2 \times 5\text{m}) = 3.75\text{m} \text{ 以内で設置。}$$

※安全な設置は落下高をできるだけ低くすることです。



ネットの垂れについて

安全ネットの垂れは、ゆるいほうが衝撃緩和が優れています。しかし、あまりゆるいと落下体が地面その他にあたる場合があります。ネットの垂れ (S) 及びネットの下部のあき (K) は次の式により求められます。

ネットの垂れ..... $S \leq 0.2 \times (L + 2A) / 3$

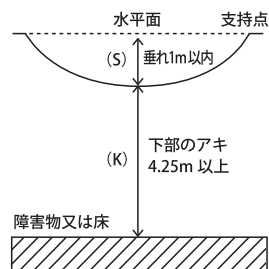
ネット下部のあき..... $K \geq 0.85 \times (L + 3A) / 4$

ただし、 $A \leq L$ の範囲では、 $A=L$ とする。

計算例 5m×5m / 4点支持の場合 (図4参照)

$$S \leq 0.2 \times (5\text{m} + 2 \times 5\text{m}) \div 3 = 1\text{m}$$

$$K \geq 0.85 \times (5\text{m} + 3 \times 5\text{m}) \div 4 = 4.25\text{m}$$



お見積り無料 サンプル送付可能

お気軽にお問合せください



グーク株式会社 〒453-0016

愛知県名古屋市中村区竹橋町 21番 4号

TEL: 052-451-8151 インダストリー営業課

TEL: 052-451-8168 安全施工営業課



本社 HP お問い合わせ